



広報サポーターだより  
**目指そう！里山の達人！**

こんにちは。広報サポーターの中村都祁子です。田原市では、里山づくりの人材を育成するために「里山保全アドバイザー養成講座」が開催されています。平成18年度から始まり、すでに92名の方が講座を修了され、各所で活動されています。今年度は第3回目で、全8回の講義と実技(平成20年7月~12月)を行い27名が参加しました。今回は、私が講座に参加した体験をレポートします。



**1**  
回目

開講式と講話  
**「渥美半島の自然と歴史」**



開講式の後、田原市博物館学芸員と東三河農林水産事務所林務課の方から講義を受けました。地域の自然についての解説を聞き、あらためて里山保全の意義を感じました。

平成20年7月11日(金)

**2**  
回目

夏の自然観察会



「暑い中の山歩き!」と聞いただけで、脱水症状、熱中症などを次々と想像。当日は「汗をかくのはメタボ対策には最高」と言う参加者の声を聞きながら、できるだけ講師のすぐ後ろについて登りました。植物や景色の説明を受けながらの観察会でした。

平成20年8月3日(日)

不思議な長いつる植物の実を発見(テイカカズラの実)▶



**3**  
回目

里山保全活動報告



「里山保全実践活動報告」と、渥美半島の樹木や森の調査報告、絶滅が心配される樹木、外来種の繁殖対策などの講義でした。

平成20年8月29日(金)

**4・5**  
回目

里山の調査法と  
 保全計画



里山の安全管理



講師の方から初めて目にするような測量の器具などを見せてもらい、興味深く学びました。その後「衣笠学習の森」へフィールド調査に出かけました。

平成20年10月11日(土)

**4**  
回目

里山の調査法  
 と保全計画

台風のため休講  
 (次回へ日程振替)

平成20年9月19日(金)

▶里山保全についてのお問い合わせ  
 公園緑地課 ☎23局4103